



スマートシティ西条関係事業

I C Tを活用し、地域の誰もがつながり、安全・安心に、豊かで快適な生活を送れることのできるまちづくりをすすめ、そのメリットをすべての市民が享受できる「スマートシティ西条」の構築を目指します。

(単位：千円)

事業名		スケジュール等	資料ページ
1	わくわく健康ポイント事業	募集人数：300人（30歳以上の市民） 参加費：3,000円 募集期間：6月15日（金）～6月30日（土） 申込方法：Web申込	1ページ
2	子育てモバイルサービス事業	運用開始：7月1日（日）～ 登録料：無料 ※一部のサービスは登録不要	2ページ
3	スマートフォンを活用した ゆるやかな高齢者への見守り支援事業	対象地域：東予西・河北中学校区 募集人数：10名 募集期間：6月1日（金）～6月15日（金） 実施期間：7月1日（日）～3月31日（日）	3ページ
4	聴覚障がい者支援用タブレット端末導入事業	設置場所：本庁社会福祉課及び 総合支所市民福祉課 設置台数：各1台（計4台） 設置期間：6月1日（金）～	4ページ
5	成人健康診査予約システム導入事業	運用開始：6月1日（金）～ 申込方法：Web申込	5ページ
6	コミュニケーション・ロボットを活用した ゆるやかな高齢者への見守り支援事業	募集人員：10名（決定済） 実施時期：7月1日（日）～9月30日（日）	6ページ
7	I C Tを活用したスマートスクール実証事業	事業期間：平成29年度～平成31年度 モデル校：神戸小学校、壬生川小学校、 西条東中学校	7ページ

スマートシティ構築トライアル事業 「わくわく健康ポイント事業」

活動量計やスマートフォンアプリを活用し、ウォーキングや健康セミナーへの参加、健康診断受診等により商品券等と交換可能なポイントを付与することで、市民の健康意識や運動継続意欲の向上を図り、生活の質（QOL）改善と健康寿命の延伸を目指します。

●ポイントのため方

歩く

活動量計やスマートフォンアプリで歩数を計測。

- ・1日歩数1,000歩以上…2ポイント/日～（最大10ポイント）

参加する

健康セミナー参加、検診の受診などでもポイント加算

- ・健康セミナー参加…100ポイント
- ・健康診断受診…500ポイント
- ・がん検診受診…100ポイント/一種（最大3種まで）

測る

体組成計での計測。健康データの改善が見られた場合にもポイントがたまります。

- ・体組成計測定…10ポイント（最大月1回）
- ・体組成改善…1,000ポイント など

●ポイントがたまったら

1ポイント＝1円換算で素敵な商品に交換できます。

- 全国共通商品券
市オリジナルデザインの商品券
- 健康グッズ
家庭用体組成計など
- 寄附
学校図書など、市が行う事業へ寄付

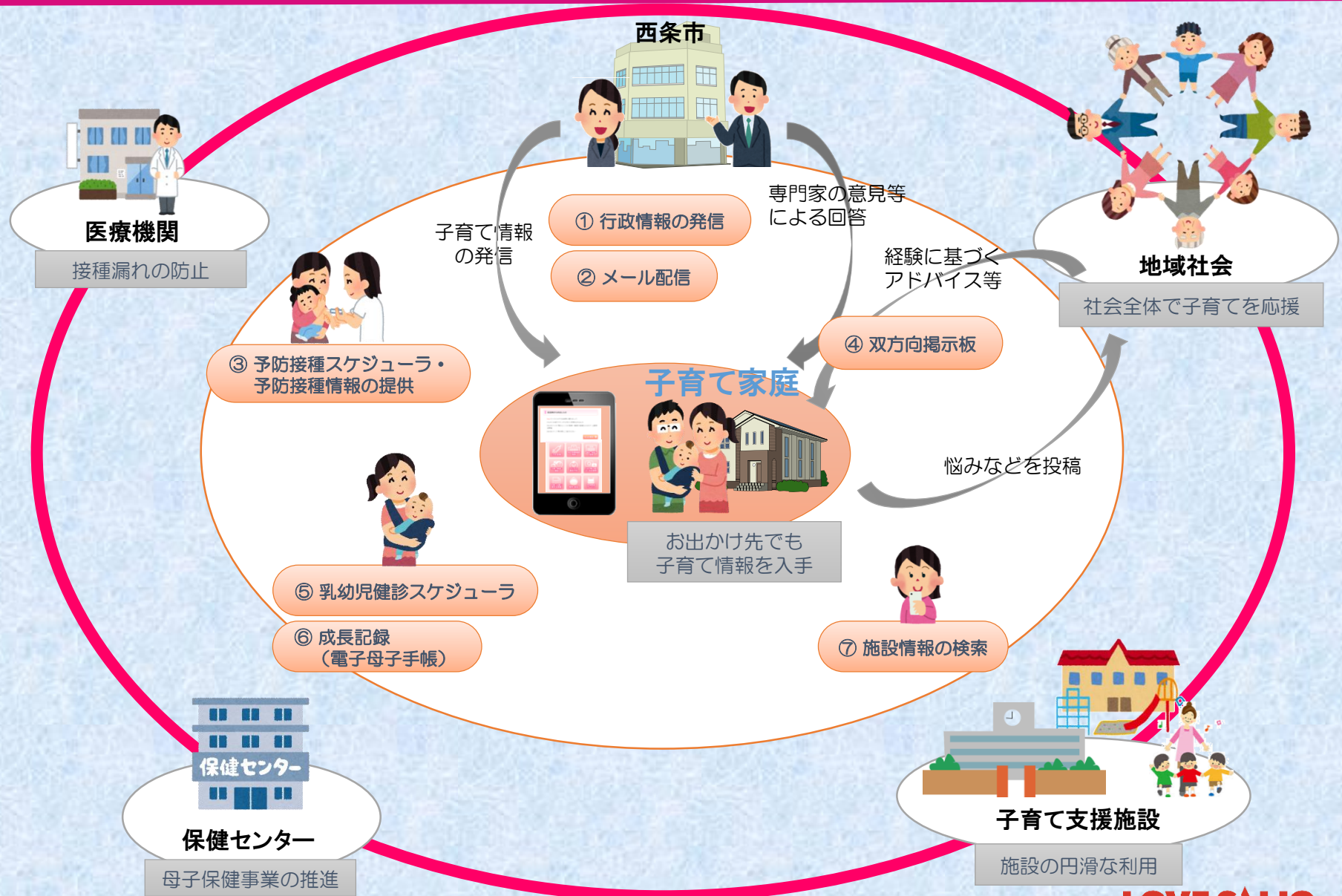
- 申込期間 平成30年6月15日（金）～6月30日（土）
- 参加条件 満30歳以上の市民（平成30年4月1日現在）で、7月の説明会と以降のプログラムに参加可能な方
- 定員 300人（応募者多数時は運動習慣のない人を優先して抽選）
- 参加料 3,000円
- 申込方法 Web申込
- 運用開始 平成30年7月25日（水）予定

運動、休養、食事で元気になる拠点 測定、データ送信拠点
＝ 4 保健センター＆公民館（橘・三芳・中川・石根）

インセンティブ制度を導入し、利用者の
新規開拓・継続のモチベーション維持を図る



スマートシティ構築トライアル事業 「子育てモバイルサービス事業」



スマートシティ構築トライアル事業 「スマートフォンを活用したゆるやかな高齢者への見守り支援事業」

1 目的

- ICT（情報通信技術）を活用し高齢者の位置情報を自動的に把握できるシステムを構築して、認知症や高齢者の外出時の安全・安心を確保します。
- 認知症高齢者が行方不明になった際、警察・消防だけでなく、地域コミュニティや地域に根差した関係機関の協力のもと、地域全体で認知症高齢者を見守ります。
- ネットワークの整備により、認知症高齢者及びその家族がお互いに住み慣れた地域で安心して生活できるような地域共生社会を構築します。

2 対象者

東予西・河北中学校区に在宅で生活している
認知症高齢者で徘徊の恐れのある者 10名程度

3 協力者

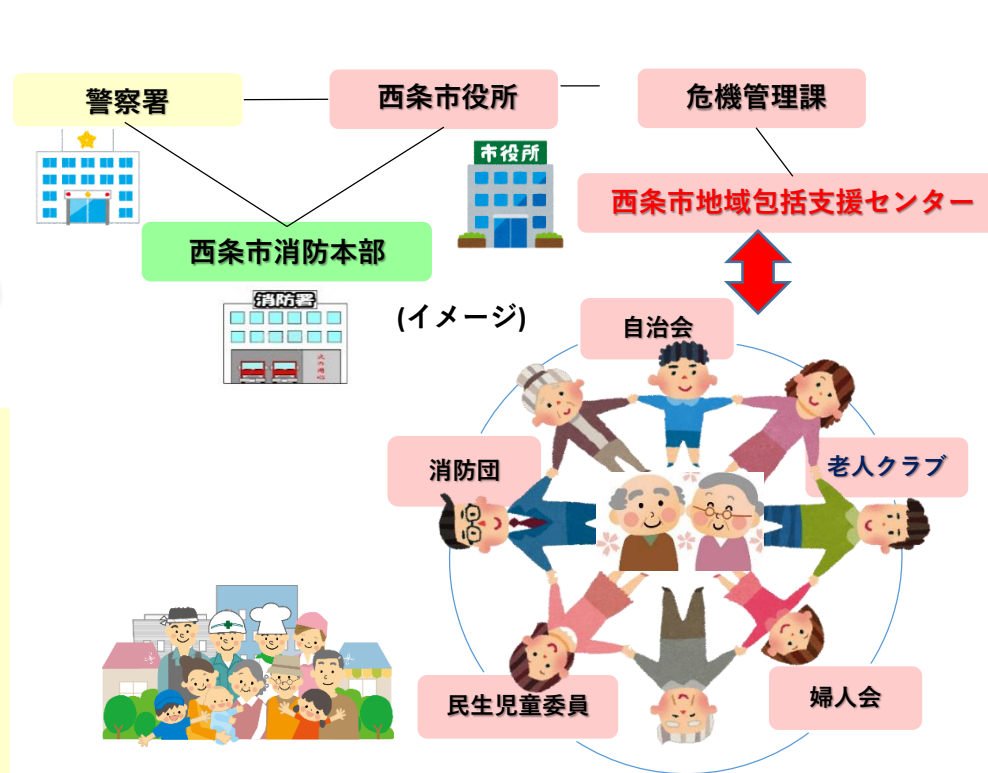
自治会員や老人クラブ会員などの地域住民

4 実施内容

対象者は常時身に付ける帽子や靴などにブルートゥースを発信する**タグ**を身に付け、**見守りアプリ(MAMORIO)をインストール**した協力者が、徘徊した対象者に接近した場合に電波を受信して、位置情報を確認します。

□ **検証実験（トライアル）**：平成30年 7月開始

□ **認知症高齢者徘徊搜索模擬訓練**：平成30年10月実施（予定）



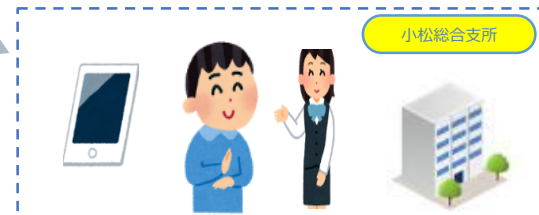
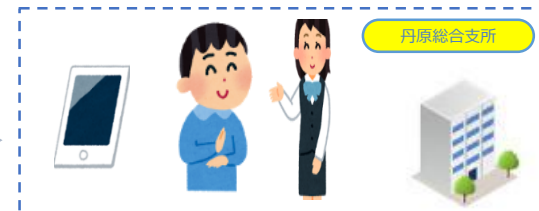
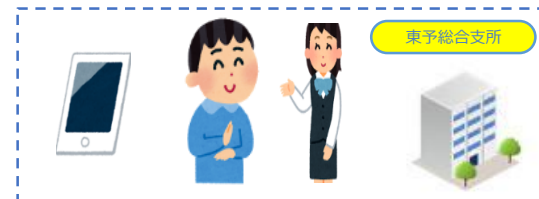
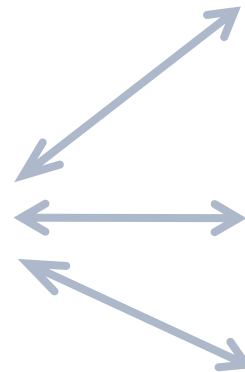
スマートシティ構築関連事業 「聴覚障がい者支援用タブレット端末導入事業」

窓口サービスにおける聴覚障がい者等との円滑なコミュニケーションを図るために、遠隔手話が可能なタブレット端末を本庁と各総合支所に導入します。
窓口での困りごとを解消し、障がい者や高齢者に配慮した行政サービスに努めます。

平成30年6月1日（金）～運用開始

- 導入場所 本庁社会福祉課 1台、
総合支所市民福祉課 各1台
- 市内の聴覚障がい者約460名
- 本庁社会福祉課の手話通訳者（1名）が対応

耳の不自由なお客様などが来庁した場合、
本庁の手話通訳者を呼び出し、
タブレットを介して窓口対応を行います。



スマートシティ構築関連事業 「成人健康診査予約システム導入事業」

成人健康診査予約システムを導入することで、健康診査やがん検診等の予約が24時間申込可能となり市民の利便性が高まるほか、健診等受診率の向上を目指します。

※四国の自治体で初めての取り組みです。

従来、総合健康診断（集団健診）は、執務時間中に保健センターの窓口や電話で予約を受け付けていましたが、夜間や土日は利用できませんでした。仕事をしている方にとっては不便なため、パソコンやスマートフォン等から24時間利用できるインターネット予約を導入します。

このことにより、市民の利便性の向上が図られるとともに、職員の電話対応件数の減少、予約情報の管理システムへの入力の手間の省略等業務の効率化も図ることができ、その分一層の住民サービス向上が見込まれます。

- ▶予約サイトの運用開始日 平成30年6月1日（金）～
- ▶申込方法 インターネット予約
URL <https://city-saijo-secure.force.com/>

（右QRコード）



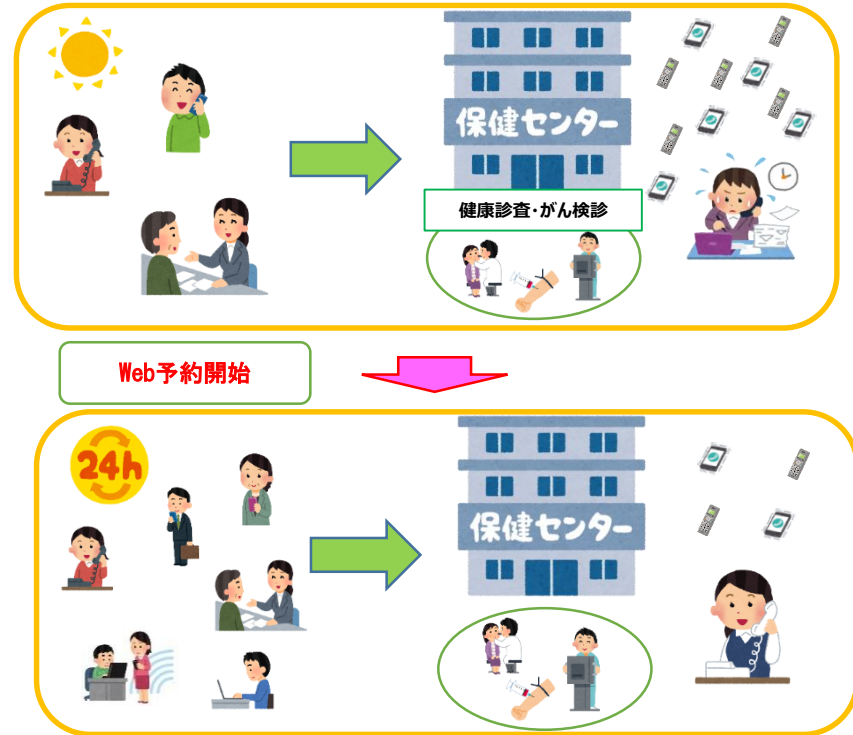
- ▶インターネット予約ができる健診等の種類
（集団健診に限る）

- 特定健診等の健康診査
- がん検診
 - ・胃がん ・肺がん、肺がんCT ・大腸がん
 - ・乳がん ・子宮頸がん ・前立腺がん
- 腹部超音波検診
- 骨粗しょう症

利用方法

- ①「西条市健診予約システム」に利用者登録をする。
- ②希望する健診項目を予約する。
- ③予約完了後メールが届く

サンプル画面

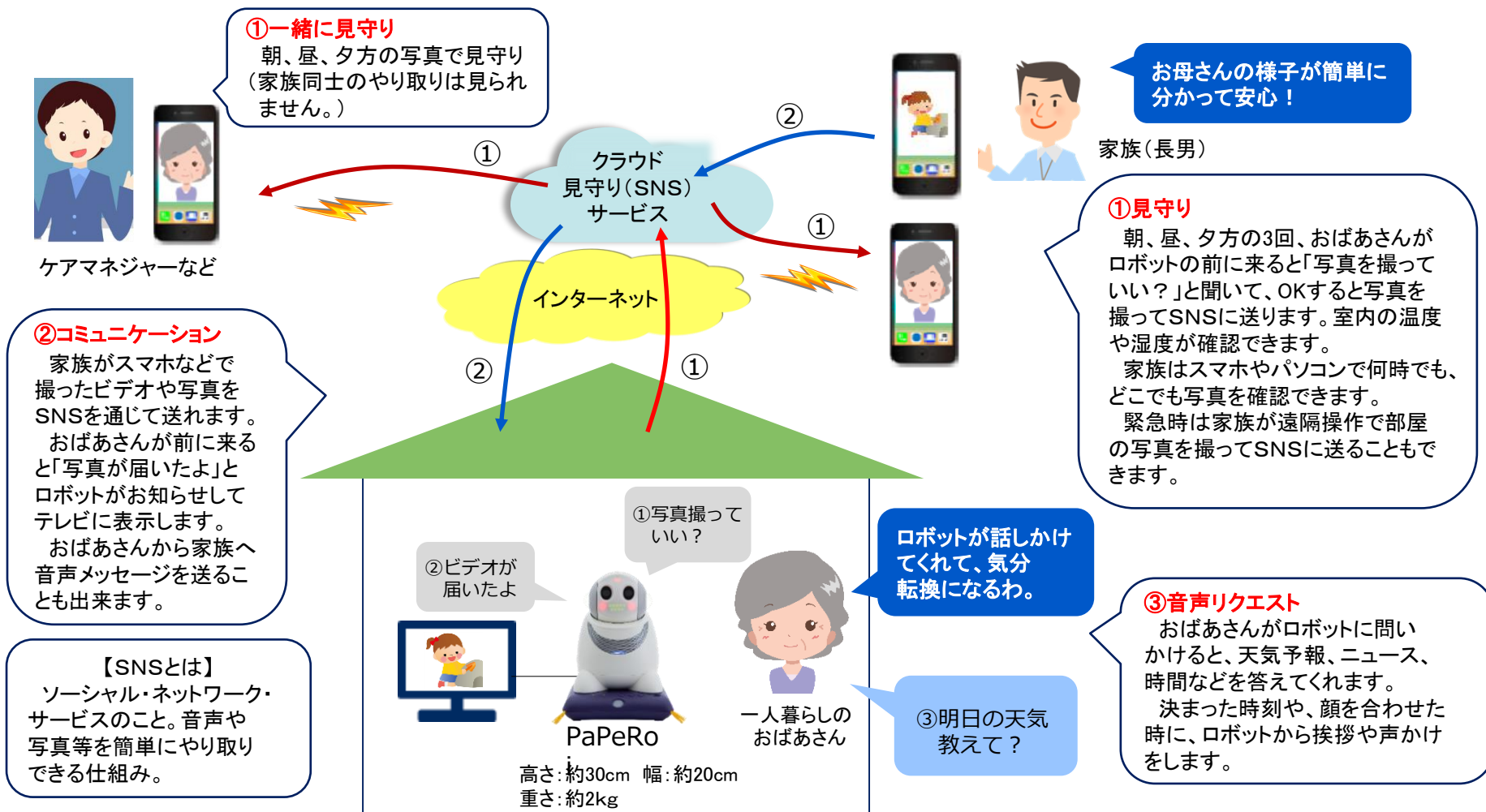


スマートシティ構築トライアル事業

「コミュニケーション・ロボットを活用したゆるやかな高齢者への見守り支援事業」

SMART SAIJO

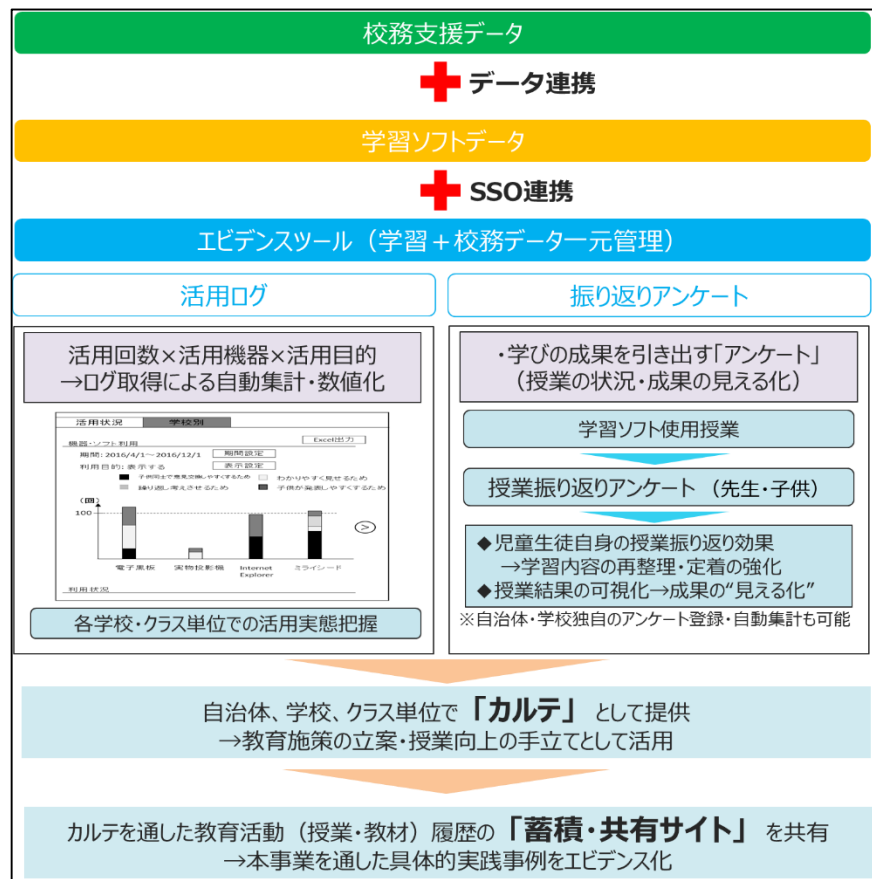
～支援・見守り・安心・ロボット・つながり～



実証地域	愛媛県西条市
実証校名	西条市立神戸小学校、壬生川小学校、西条東中学校（3校）
実証概要	学習系・校務系データの連携による最適な学習指導、学校経営、政策立案、指導力の改善、教職員の負担軽減、理想的なクラウド活用による満足度の向上の実証

学習系・校務系データの一体感を持った連携を目指して

児童生徒カルテ
学習履歴等を効果的に集計・分析することで、エビデンスに基づいた個別指導を実現
クラスカルテ
児童生徒の授業等の意識、またその変容を可視化することで、授業計画・学級経営・学校経営への反映を実現
自治体カルテ
ICTの活用状況の俯瞰及び市内全体の各種状況把握により、エビデンスに基づいた教育施策の立案を実現
活用事例ポータル
ICTを活用した授業実践事例や教材を蓄積・共有することで、指導力の向上、好事例等の伝承の仕組みを構築



出欠席集計の自動化
教員用タブレットで出欠席をリアルタイムに入力することでさらなる効率化と迅速な全体把握を実現
グループウェアの発展的活用
次世代にふさわしいポータル画面を構築することで、一体感ある理想的な情報共有のあり方を目指す
教職員の負担軽減
校務の効率化、テレワークシステム等により、教職員の負担軽減、業務改善、ワークライフバランスの確立を図る
理想的なクラウド活用
セキュリティ強化、コスト削減、生体認証等によるスマートなクラウドの活用を図り、全ての利用者の満足度を向上

ICTを活用したスマートスクール実証事業 ネットワーク概要図

